

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成25年5月24日（金） 午後6時30分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

- 日程第1** 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 教育長報告
日程第4 報告第7号 専決事項の報告について
日程第5 議案第9号 宇治市生涯学習審議会委員の委嘱について
日程第6 議案第10号 平成25年6月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

（教育委員）

委 員 長	西 野 正 博
委員長職務代理者	中 筋 斉 子
委 員	久 富 明 宏
委員（教育長）	石 田 肇

（出席職員職氏名）

部 長	中 谷 俊 哉	次長（兼教育総務課長）	村 田 匡 子
次長（兼生涯学習課長兼生涯学習センター所長）	藤 原 千 鶴	教育改革推進室長（兼教育指導課長）	山 下 一 也
学校教育課長	上 道 貴 志	小中一貫教育課長	富 治 林 順 哉
教育総務課主幹	前 田 聖 子	教育総務課主幹	井 上 宜 久
生涯学習課主幹	川 瀬 章 治	教育指導課総括指導主事	市 橋 公 也
小中一貫教育課総括指導主事	海 老 瀬 正 純		

（書記職員職氏名）

教育総務課庶務係長	宇 野 裕 美	教育総務課主事	久 野 晴 香
-----------	---------	---------	---------

開 会 (午後6時30分)

○**開会宣言** 委員長が5月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 教育長報告

(1) 文教福祉常任委員会について(平成25年5月9日)

①体罰の実態把握の結果について

(2) 特別巡回ラジオ体操実施報告

(3) 平成25年度宇治市教職員研修講座について

(4) 平成25年度宇治市教育研究員事業について

(5) 小中一貫教育推進協議会について

(6) 宇治市教育委員会後援事業について

(7) その他

以上7件を報告する。

[説明]

(1) 文教福祉常任委員会について(平成25年5月9日)

①体罰の実態把握の結果について

京都府教育委員会が実施したアンケート等による調査の結果、宇治市において体罰と判断された事象について報告した。池内議員より当該児童・生徒に対する指導について、浅井議員よりアンケート調査方法及び「懲戒」と「体罰」の線引きについて、稲吉議員より児童・生徒の学校生活における態度の問題や家庭でのしつけの重要性に関して、道徳教育の指導の強化について、宮本議員より学校現場への人的支援や体制強化について、ご質問・ご意見をいただいた。

(2) 特別巡回ラジオ体操実施報告

毎年4月から10月の日曜日や祝日を中心に、全国10会場程度で開催されている特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会が、株式会社かんぼ生命保険、NHK、NPO法人全国

ラジオ体操連盟の主催、宇治市及び宇治市教育委員会の共催により、平成25年5月19日に宇治市立菟道第二小学校のグラウンドで開催された。菟道第二小学校の児童・保護者約350人、その他の参加者を合わせて合計1,050人が参加し、天候にも恵まれ盛況のうちに終了した。その様子は当日午前6時30分からNHKラジオで生放送され、また正午と夕方のNHKテレビのニュース番組でも放送された。主催3団体の京都支部に加え、菟道第二小学校育友会、菟二学区子どもを守る会にも周辺住民への参加呼びかけや当日の会場運営等にご尽力いただき、地域コミュニティの活性化にも効果があったものと考えている。

(3) 平成25年度宇治市教職員研修講座について

本市学校教育の抱える諸課題について見識を深め、指導力の向上を図ることを目的とし、本年度は37の教職員研修講座を予定している。

今年度の特徴は「人材育成・ふるさと学習・読書・情報管理」が挙げられる。「人材育成」としては、初任者・中堅教職員・管理職に対して、それぞれのライフステージに合わせた研修を、「ふるさと学習」としては、都市整備部歴史まちづくり推進課の協力のもとに、宇治の歴史・文化資源に関わる現地での研修を実施する。また「読書」については、11月2日の宇治市教育の日事業において、読書活動、古典の日をテーマに、宇治市子どもの読書活動推進委員会と連携して取組を行う。「情報管理」としては、校園長全員に対して、文書及びデータ管理の方策について情報機器管理講座を行う。

(4) 平成25年度宇治市教育研究員事業について

「宇治市教育研究員」は、本市学校教育の充実・振興を図るとともに、教職員の積極的な教育研究活動を推進するため、学校教育の現状と課題及び教育内容と指導方法に関する調査・研究、生涯学習センターが実施する各研修講座の教材作成等の協力、その他宇治市教育委員会が依頼する調査・研究等の活動を行う。

本年度は5つの部会を設置し、各部会6名ずつ、総数30名の研究員を委嘱している。人材育成の観点を意識し、ベテランの識見と中堅・若手の熱意が融合した研究の展開を念頭に、20歳代から50歳代までバランスよく構成している。これまでの研究の財産の上にさらに工夫改善を加えて、各部とも精力的に活動していくことを期待しているところである。

(5) 小中一貫教育推進協議会について

本協議会は、小中一貫教育を総合的に推進する目的で、平成20年4月に委員の任期を3年として設置された。平成23年度からは、取組全般の進行管理を行うことを狙いとして再設置され、今年度で3年目を迎える。今年度の組織改正の変更、人事異動等に基づき、4名の委員を新たに委嘱する。活動時期は、年2回の協議会並びに2回の視察を予定している。

(6) 宇治市教育委員会後援事業について

こもれびヤァヤァフェスタ実行委員会主催の「第18回こもれびヤァヤァフェスタ」他14件、計15件の事業について後援した。

(7) その他

平成25年5月宇治市議会臨時会において、議長に田中議員、副議長に山崎議員、監査委員に池内議員が選任された。文教福祉常任委員会については、委員長に片岡議員、副委員長に渡辺議員、その他委員に宮本議員、松峯議員、久保田議員、河上議員、浅井議員が選任された。

また、5月24日に京都府市町村教育委員会連合会総会が開催され、西野委員長が会長に就任された。

[質 疑]

[委 員] 「ふるさと学習」については、資料の中のどの研修講座が該当するのか。

[事務局] 10月頃に予定している「ふるさと学習研修講座」の1項目である。内容については未定であり、検討中である。昨年度は、冬場に太閤堤でのフィールドワークを行った。

[委 員] 後援事業の中に「第3回太陽が丘アクアスロン大会」とあるが、「アクアスロン」とはどのような競技なのか。

[事務局] トライアスロンのミニチュア版のようなものである。

○日程第4 報告第7号 専決事項の報告について

[説 明] 本報告は、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定により専決処分を行った、専決第7号及び専決第8号について、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。

専決第7号「宇治市立幼稚園就園指導委員会委員の任命又は委嘱について」は、宇治市立幼稚園就園指導委員会設置要綱第3条第2項に基づく委員の任命及び委嘱について、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定により専決処分し、11名の委員の任命又は委嘱を行ったものである。

専決第8号「宇治市就学指導委員会委員の任命又は委嘱について」は、宇治市就学指導委員会規則第3条第2項に基づく委員の任命及び委嘱について、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定により専決処分し、67名の委員の任命又は委嘱を行ったものである。

[質 疑] なし

[討 論] なし

○**日程第5** 議案第9号 宇治市生涯学習審議会委員の委嘱について

[説 明] 本議案は、第5期宇治市生涯学習審議会委員の任期が5月31日に満了することに伴い、6月1日から新たに委員を委嘱するものである。任期は平成27年5月31日までの2年間で、今回委嘱する委員は15名である。そのうち再任の委員が12名、新任の委員が3名であり、また15名のうち、女性委員は7名である。なお、名簿右端の区分欄に丸印のある委員については、社会教育分科会に属する委員として、社会教育法に基づく社会教育委員として位置付けている。

第6期宇治市生涯学習審議会委員の委嘱については、基本的に現行の第5期委員を継続する。これは現在策定中の「宇治市教育振興基本計画」の策定委員として6名を選出していることから、教育振興基本計画策定委員会と連動して生涯学習に関する審議を行っていただくためであり、ご高齢の方や出席数が少なかった方については交替している。

[質 疑]

[委 員] 委員の中に立命館大学の教授がいらっしゃるが、この方の専門分野は何か。

[事務局] 生涯スポーツ・市民スポーツの振興である。

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**日程第6** 議案第10号 平成25年6月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

委員長から、本件は宇治市市議会提案前の案件であり公開することにより今後の市議会で影響を及ぼすと考えられるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説 明] 本議案は、平成25年6月宇治市議会定例会提出議案として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づき、宇治市長から5月20日付けで意見を聴取されているものである。提出議案は「平成25年度宇治市一般会計補正予算第1号」であり、教育委員会としてこれに異議がないとするものである。

歳出として、まず中学校雨水流出抑制対策事業費である。平成20・21年度に実施した西宇治中学校の雨水流出抑制対策事業において未着手であったグラウンド改良に要する経費として、1,500万円を追加計上するものである。次に、図書館環境整備事業であるが、中央図書館、東宇治図書館、西宇治図書館の内外装・床・照明器具等の改修に係る設計に要する経費として、360万円を計上するものである。2事業とも国の「地域の元気臨時交付金」を活用し、計上する事業である。

[質 疑] なし

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**閉会宣言** 委員長が5月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時50分)